



いなな 跳ね馬の嘶き

人生高らかに強く楽しく温かく

第31号 / 2021年(令和3年)1月15日発行
公益社団法人 妙高市シルバー人材センター
妙高市姫川原760番地 / 電話 0255-72-0610
FAX 0255-75-5205



謹賀新年

はねうま大橋から妙高山を望む (会員：萩原棟治氏提供)

新年のごあいさつ



理事長

市川 治男

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、令和三年丑年を健康にお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、昨年度は子年(チユウ)以上を目指してスタートしましたが、中国に始まり現在第三波に突入と、世界中を今混乱に陥れて不安にしています。このような中、春から我がシルバー人材センターの活気と団結、公益を目指して出発しましたシルバー農園、シヨップ(なごみ)、サロンも半年が経過いたしました。まだまだ問題も多々浮かび上がっておりますが、今年夏頃を目途に軌道に乗せたいと思っております。

そこで今年の目標は

- 一. 契約額を一億六千五百万円以上
- 二. 経費の無駄排除で収支比率百%以上
- 三. パトロールの強化で事故〇件
- 四. シルバー農園の有効活用と多品種化
- 五. なごみの周知・ボランティアの充実

目標達成に向け関係機関のお力を賜り、会員一丸となって邁進しようではありませんか。

丑年の念頭にあたり、会員皆様のご健康と無事故、ご一家のご繁栄を祈念いたします。

新年のご挨拶と励ましの言葉



市長 高市 妙
明 入村

新年あけましておめでとうござ
います。

会員の皆様には、穏やかな新年
をお迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

旧年は初頭より新型コロナウイルス
感染症の世界的な大流行が、
社会・経済に甚大な影響を与える
なか、新しい生活様式への対応を
図りながら、事業を通じて、自らの
経験や技能を生かし、生きがいづ
くりと地域社会の活性化に貢献い
ただいておりますことに深く感謝
申し上げます。

また、このような厳しい状況下
でも、会員同士の親睦と新たな生
きがいづくりに向け、新たにシル
バー農園の取り組みを始められま
した。さらに、シルバーストップを
新設されるなど、新たな会員募集
と交流の場づくりの展開にも取り
組まれましたことは、誠に心強く
感じている次第であります。
今後も魅力ある取り組みによる

新規会員の増加、長年培ってこら
れた技術や経験を活かした就業先
の開拓などに積極的に取り組んで
いただき、誰もが生き生きと暮ら
せる健康長寿のまちづくりの一翼
を担っていただくことを期待して
います。

最後に、一日も早いコロナ禍の
終息が訪れ、本年が皆様にとつて
素晴らしい一年となりますよう心
からお祈り申し上げます。新年のご
挨拶とさせていただきます。



所長 安定職業公共
出張所 高市 妙
男 山本

新年あけましておめでとうござ
います。

会員の皆様方には、健やかな新
年をお迎えのこととお慶び申し上
げます。

また、貴センターにおかれまし
ては、多くの会員の皆様の多様な
就業機会の確保と福祉の増進に取
り組まれ、着実に業績を伸ばして
地域社会に貢献されていることは
誠に喜ばしく、深く敬意を表しま

す。

さて、ハローワーク妙高管内の
有効求人倍率は令和二年九月現在
一・二二倍で「求人」の動きが弱く、
新型コロナウイルス感染症が雇用
に与える影響に十分注意する必要
がある。」とし、各施策に取り組ん
でいるところでです。

人生一〇〇年時代を迎える中、
働く意欲のある高齢者がその知
識・経験を活かした年齢にかかわ
りなく働くことができる「生涯現
役社会」がより一層重要となつて
おり、ハローワークとしましても
多様なニーズに対応した就業機会
の確保を図る取り組みを、貴セン
ターと連携し進めて参りたいと考
えております。

結びに、貴センターの益々のご
発展と会員の皆様のご健勝を祈念
いたしまして、新年のご挨拶とさ
せていただきます。



祝年男



穂 飯塚
(毛祝坂)

仕事も趣味もマイペース

最初の入会は、平成二十一年
ほど野草収集の講習会に参加し、二年
設での宿直業務に就きました。し
かし、介護施設での仕事がなく
なつたのを機に、シルバートを退会
しました。ところが一年後、知人
に誘われて再び入会。草刈りや農
作業補助などのほか、昨年九月に
は冬囲い講習会に参加し、班の仲
間入りをさせていただきました。

私は、引つ込み思案なところが
あるので、再入会に際して誘って
いただいたことにとっても感謝して
います。また、シルバートでは、体
を動かすことや会話の機会が増え、
健康面で、特にボケ防止にいいの
ではと思っています。

これからも趣味の盆栽、ゲート
ボールとともに、シルバートでの仕
事を、体調に合わせながらマイ
ペースで楽しんでいきます。



新潟県議会議員
横尾 幸秀

新年あけましておめでとうござ
います。

会員の皆様には、お健やかな初
春をお迎えのこととお慶び申し上
げます。

さて、昨年は新年早々、新型コロナ
ウイルス感染症が、瞬く間に世
界中に感染拡大し、多くの尊い生
命が犠牲となりました。未だ収束
の目途が立たない中で、私達の日
常生活や経済活動が一変し大変厳
しい状況にあります。政府では新
しい生活様式が推奨されましたが、
ここで一番危惧することは人間関
係が希薄になることです。一日も
早く収束し安寧な生活が送れるよ
う願うばかりです。

そのような中、皆様は会員によ
る自主的・主体的な運営と共働、共
助のもとで働く貴センターの基本
理念に沿って、いろんな職場で培
った経験を活かし、また、自らの生
きがいも兼ねて活動されています。
今後とも新型コロナ禍で混迷を深
めている多くの人達のために、大
いに頑張っていたきたいと思ひ
ます。
年頭に当たり、ぜひとも新型コ

ロナに対するワクチンの開発、東
京オリンピック・パラリンピック
が実現することを祈りたいと思ひ
ます。

結びに、貴センター様のご発展、
並びに会員の皆様のご健勝ご多幸、
社会貢献を祈念申し上げ、年頭の
あいさついたします。



妙高市議会議員
関根 正明

新年あけましておめでとうござ
います。

会員の皆様におかれましては、
健やかに新春をお迎えのこととお
喜び申し上げます。

今年「辛丑(かのとうし)」です。
十二支の2番目で、芽吹きを迎え
ようとする丑年です。牛は古くか
ら酪農や農業で人間を助けてくれ
た大切な動物でした。大変な農作
業を最後まで手伝ってくれる働き

ぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、
「これから発展する前触れ(芽が出
る)」というような年になるといわ
れています。今年はコロナウイル
スを克服し、以前と同じような活
動に戻れ、また、希望に満ちた年
になると期待しております。

会員の皆様にはさまざまな社会
参加を通じて、高齢者が生きがい
のある生活の実現と、地域での就
業機会を確保するなど地域にとつ
ては大切な存在として、着実に事
業実績を上げられ、設立の理念で
ある「共働・共助、自主・自立」の精
神を通して、生きがいづくりと地
域づくりに多大なる貢献をされて
おりますことに、深く敬意を表す
るとともに大変心強く感じており
ます。

結びに、貴センターのますます
の発展と、会員の皆様方にとりま
して幸多き年となりますことを、
心からお祈り申し上げます、新
年のご挨拶いたします。

新春のお慶びを申し上げます
本年もよろしくお願ひ申し上げます

令和三年 元旦

理事長 市川 治男
副理事長 吉越 勝司
常務理事 白倉 徳一
理事 岡田 雅美
池田 弘

理事 井上 唯利
理事 漆間 洋子
理事 田中 恒
理事 岡田 保宏

(公社) 妙高市シルバー人材センター

理事 山本 重和
理事 柴田 憲正
理事 増村 登

祝年女



相羽マサ子
(岡崎新田)

知人の勧めで入会十四年

職安で仕事を探していたとき、
知人に会ってシルバーを勧められ
て入会しました。以来、十四年を
迎えました。気持ちは若いときの
ままですが、年を重ねるごとに体
力の衰えを感じます。

職場の福祉施設では、仕事仲間
と昼休みに交わす会話が有意義で、
野菜づくりや料理の情報交換もで
き、勉強にもなります。シルバー
会員にならなかつたら築けなかつ
た仕事仲間とのつながりは、私の
人生において極めて貴重なものと
なっています。

夫も退職後にシルバー会員とな
りました。二人ともこれまで大病
もせず、健康で過ごしてこられた
ことが、私にとって一番の幸せで
す。これからも二人が元気である
うちは、シルバーの仲間であるこ
と、それに遠のいている夫婦での
旅行に行けたらと願っています。

あの日、あの時！ スナップ集

みんなが楽しく活動し、地域社会にも積極的に貢献していこうと、新たな取組にも挑戦しました。そんな令和2年度の活動の一場面を切り取り、スナップ写真集として紹介します。



▲咲き始めたサクラのもとでの作業終了後、参加者全員で記念撮影



▲広い公園内で熱心に作業をする参加者

経塚山公園の観桜会を前に毎年計画している清掃ボランティアを昨年三月二十六日に行い、三十六人の会員が参加しました。参加者は、熱心に折れた枝や落ち葉などの処理に汗を流しました。なお、同じく恒例の新井別院境内清掃ボランティアは、雨天のため中止しました。



▲やぐらの組み方、竹の縛り方なども学ぶ

新潟県シルバー人材センター連合会主催の冬囲い講習会が昨年九月十五日から十八日までの四日間にわたって開催され、一般市民四人を含む十五人が参加。終了後、三人が入会し、冬囲いの就業に加わりました。



▲基本となる縄の結び方をしっかり習得



▲早速、流雪緑道公園で冬囲いを体験



▲ジャガイモの種イモを植え付ける作業



▲なごみオープンの6月20日、挨拶をする市川理事長



▲成長したジャガイモの追肥と土寄せ作業



▲8月6日に開催した農園の収穫イベント

2つの新事業がスタート

シルバー農園とシルバーショップ「なごみ」は、会員の皆さんの協力を得て、今年度の新規事業としてスタートしました。どちらも初めての体験であり、大きな挑戦でもあります。これまでに多くの問題点も浮上し、その解決に努めながら取り組んでいます。今後も皆さんのご協力をお願いします。



▲会員が育てた新鮮野菜などが並ぶ店内



▲10月6日に開催したオープン感謝祭



▲仲間が10人増えて意気込み上がる門松グループ



▲無事故目指して安全就業部員がパトロール

会員どうしの交流広場

楽しみ膨らむ妙高暮らし



赤川 学
(上中村新田)

日本百名山4山を含む妙高戸隠連山国立公園は、私にとって魅力的で、妙高は特に興味深い所でした。

早いもので関山に越して六カ月がたとうとしています。近くの山々を登り歩いて一息ついて、何か仕事が見たいと思っています。近頃の山々を見たいと思つていたところ、シルバーが主催する冬囲い講習会の案内を見て参加。まもなく班長から連絡があり、草刈りや冬囲いに参加しました。初心者で不器用な私を、指導し受け入れてくれた班員の皆さんに感謝しています。

来年度は、もっと自信を持って仕事ができるようにすること、山(自然)歩きの同好会を、今春からシルバー内で始めたいと思っています。妙高、糸魚川、北信など近くの山を仲間と一緒に歩きたい人は、ぜひ参加してください。
私にとつて妙高の冬(雪)は、初めてになります。仕事は少しお休みして、雪国の冬と向かい合つてみたいと思つています。

仕事仲間と広がる交流



町田 睦子
(白山町)

入会してから七年が経ちました。あつという間でした。シルバーの魅力は、仕事仲間との交流です。互いの家を行き来してお茶会をしたり、ときには温泉に行つたりして交流を深めてきました。

仕事をしているときは真剣ですが、屋外の作業では暑さなどによる体調面を考慮しながら声を掛け合つているので、とても思いやりが感じられ、温かい気持ちになります。

今年はいつもしみにしている互助会の旅行や忘年会がコロナの影響で中止になり、みんなと残念がついています。入会当初から続けてきたわら細工の仕事は、体力面などから二カ月ほど前に止めてしまいました。が、今後も体力が続く限り、シルバー会員として続けていけたらと願っています。

「なごみ」で生活が一変



丸山 勝司
(末広町)

シルバーでの仕事は、月一回のチラシ配りで、九年も続けています。体力維持のため徒歩で配っていますが、

半日程度で終わる仕事です。

なごみがオープンしてからは、野菜を出荷しています。自分が作った野菜が売れて、「おいしかったよ」というお客さんの声に、大きな喜びを感じます。

これまで暇を持て余すこともありましたが、なごみに足を運ぶ機会が増えて一変しました。なごみに行く人との出会いがあり、それが楽しくてしかたがありません。

ボランティアの店番も苦ではないです。会員どうしの交流の場にもなると、ときには食事に出かけることもあります。

今年はいつもしみにしている互助会の旅行や忘年会がコロナの影響で中止になり、みんなと残念がついています。

六十歳を待つて入会



丸山 敦子
(菅沼)

親しくしている方がシルバー会員で、その方からシルバーは多様な働き方ができるという話を聞いていたので、六十歳を待つて入会しました。

入会は昨年九月で、すぐに仕事が見つかり、翌月から働いています。我が家では、孫の子守りなどでフルタイムでの就業が困難な事情もあったので、それに見合った仕事をしたかったと思つていました。

事務局の方から早々に仕事の紹介をいただいたときは、すぐくありがたかったです。そのうえ、毎月届く就業情報は、自分に合った職探しにとっても便利です。このように仕事を見つやすい環境が整っていることに感謝しています。

七十の手習いで畑作業



井上 唯利
(諏訪町)

私は、六十の手習いならぬ七十の手習いを畑作業で始めました。きっかけは、昨年からはじめたシルバー農園。畑作業を全く知らない私を含む八名と農業のベテラン会員五名でスタートしました。

昨春は、ジャガイモ、里芋、枝豆を植えました。腰を曲げての作業は大変疲れました。それを忘れさせたのが、枝豆でした。ベテラン会員に「そろそろ食べてみて」と勧められ、家で食べたその味にビックリ。スーパー等で購入したものと違い、採り立ての枝豆は甘くて超美味しく、初めての味に感動しました。一方で「ジャガイモが日光浴している」と失笑されたことも思い出です。昨秋には、タマネギの苗を植えました。今から初夏の収穫が楽しみです。
畑に興味のある方、一緒にワイワイ賑やかに活動しませんか？

新規事業の経過報告①

◆シルバーショップ「なごみ」

昨年六月二十日にオープンして以来、毎日休まず開店して半年が経過しました。当初は、商品が揃わない日が目立ちましたが、出店会員が増えるにしたがつて、徐々に解消し、徐々にではありますが、来客数も伸びています。

運営は現在、約百人の会員によるボランティア活動に支えられ、さまざまな問題を抱えながらも多くの皆さんの協力のもと、一つ一つ乗り越えながら続けています。六月から十一月までの収支状況は次の表のとおりです。

(単位:円)

	販売額	運営収入	経費	収支
6月	144,970	40,591	42,143	-1,552
7月	305,135	53,831	52,049	1,782
8月	358,865	66,509	73,120	-6,611
9月	261,885	59,536	87,942	-28,406
10月	384,040	66,691	79,261	-12,570
11月	352,920	61,215	70,339	-9,124
合計	1,807,815	348,373	404,854	-56,481



現スタジオゼロ様に移転

2月から再開する朝日町通沿いの新店舗

表中の販売額は、一カ月の売上金額です。運営収入は、販売手数料としてショップ会計に入る収入分で、経費は家賃と光熱水費の合計です。収支は、収入から経費を差し引いたもので、十一月末までで五万七千円ほどの赤字が生じました。今後は、店舗を現在地から朝日町通り沿いに移転し、二月六日から再開します。新店舗では、施設面から光熱水費がこれまでより大幅に減少し、赤字の解消が見込まれます。

一方、なごみの開設に伴い出店を希望して六人が入会したほか、新たな居場所ができたとして、退会をせずに済むなどの喜びの声が届くようになりました。二年目の今年は、多くの皆さんから愛されるショップを目指し、会員皆さんのご協力をお願いします。

令和二年 事業経過

22	20	12	6/9	29	5/8	30	22	4/16	27	18	17	15	10	7	3/6	21	20	2/18	29							
安全パトロール	シルバーショップなごみオープン	剪定班長会議	安全パトロール	センター	定時総会(高齢者生産活動)	地区委員会・互助会代議員会議	草刈班長会議	草取班長会議	監査会、互助会の監査	理事會	経塚山公園清掃ボランティア	技能講習部会	和地区地域懇談会	妙高原地区地域懇談会	姫川原・南部地区地域懇談会	白山町・矢代地区地域懇談会	地区委員・班長合同会議	企画財政部会	斐太地区地域懇談会	妙高地区地域懇談会	女性部会					
18	17	12/4	17	11/11	23	21	19	15	12	10	10/9	30	29	15/18	9/4	26	20	19	7	8/6	31	17	7/10	25	24	
理事會	広報編集部会	除雪班長会議	安全パトロール	安全パトロール	理事會	シルバー農園運営委員会	安全パトロール	安全パトロール	なごみ感謝祭	広報編集部会	冬囲い班長会議	安全パトロール	庭木の冬囲い基礎講習会	安全パトロール	安全パトロール	安全パトロール	安全パトロール	安全パトロール	安全パトロール	安全パトロール	シルバークロニクル	街頭PR(六十朝市会場)	安全パトロール	シヨップ・農園合同会議	理事會	県シ連総会(新潟市)

※毎月二十日入会説明会

令和二年度～四年度

全国統一就業スローガン

「いつまでも働く喜び」

無事故から」

新入会員

(令和元年12月21日～令和2年12月20日)(敬称略)

- | | |
|--------------|---------------|
| 今井 育雄(朝日町) | 加藤 浩一(関山・横町) |
| 望月 則子(大鹿) | 本多 美通(学校町) |
| 永井 行雄(経塚町) | 城戸 義弘(姫川原) |
| 滝澤 勉(姫川原) | 丸山 真児(関川) |
| 加藤 和美(関山・横町) | 太田 京子(白山町) |
| 阿部 朋子(美守) | 市村 春蔵(田町) |
| 堀川 毅(中宿) | 矢崎みどり(栗原) |
| 宮越 良子(白山町) | 宮下 祐二(姫川原) |
| 樺彦二郎(谷内林新田) | 平出 初雄(小原新田) |
| 宮下 絹子(岡新田) | 関原美都江(葎生) |
| 小川 幸子(東雲町) | 西山 利正(上四ツ屋) |
| 石田いつ子(関山・北沢) | 岡田 一枝(田切) |
| 山川真知子(杉野沢) | 関原 照子(葎生) |
| 八重沢光雄(坪山) | 大澤 幸子(田口) |
| 和久井五百子(学校町) | 清水 久之(兼俣) |
| 白倉 徳一(藤塚新田) | 宮尾 豊(広島) |
| 永井 廣幸(上中) | 太田 照枝(関山・横町) |
| 長田 忠彦(田口) | 田中 秀子(西条) |
| 山下 一星(今府) | 吉澤 俊雄(渋江町) |
| 坪井 敏道(白山町) | 岡田 芳子(飛田新田) |
| 橋田 美子(関山・仲町) | 山本 勇次(田口) |
| 宮本 ヒサ(朝日町) | 中村 秋雄(東雲町) |
| 鹿住喜久江(飛田) | 竹田エツ子(関山・小野沢) |
| 小林ハルイ(志) | 樗澤 昭一(東関) |
| 池田 佳男(藤塚新田) | 高橋知英子(栗原) |
| 丸山喜久雄(西野谷) | 丸山 敦子(菅沼) |
| 赤川 学(上中村新田) | 岸田 文夫(西条) |
| 土田 盛義(猪野山) | 宮下 守(葎生) |
| 丸山ツギ子(中町) | 青木 隆夫(小出雲) |

以上 58名



収穫を楽しみにエダマメの植栽作業

◆シルバー農園 新規事業の経過報告②

昨春から姫川原地内でスタートしたシルバー農園は、農業経験の豊富な会員で構成する六名の運営委員が主体となり、応募のあった九名とともに、初めはなるべく手のかからないものとしてジャガイモ、エダマメ、サトイモの栽培に取り組みました。

三種類合わせた面積は約九百平方メートルで、初心者向けとしては広すぎたことと、共同作業としたことによる日程調整の難しさなどから、目標とした「野菜づくりを楽しむ」ことが、いま一つとなっていました。それでも苦労した分だけ収穫の喜びを実感されたという参加者の声が聞かれ、一定の成果が見られた

ことも確かです。秋には、農園を錦町地内に移して、参加者が希望する量のタマネギを植え、共同作業ではなく、それぞれの都合に合わせて管理することとしました。

◆ぶどう園がスタート

二年目となる今春からは、参加者が望む野菜づくりが楽しめるようにするほか、姫川原地内において会員所有のぶどう園を、「シルバーぶどう園」としてスタートする予定です。当面は、収益活動というよりは生きがい活動としての取組を目指していくことで、センターの魅力アップにつなげていきます。会員皆様のご協力をお願いします。

編集

後記

あけましておめでとうございませう。

昨年は、新年早々からコロナ禍であらゆる行事がことごとく中止になり、まさに「消えた一年」でした。

そんな中、我がセンターでは、農園のオープン、シヨップのオープンと、明るいニュースがありました。尚、農園もシヨップも今年から新しい場所で開催します。このニュースも乞うご期待！

それに伴い、もっと多くの会員の皆様を知っていただきたくお立ち寄りをお願いいたします。運営のお手伝いをこの場をお借りしてお願ひします。そして、今年こそコロナ渦が収束して、実りある一年になることを期待します。

アマビエさま
コロナ退散ヨロシクおねがいしますヨロシク(笑)

広報編集部長 田中 恒

